



世界観光機関 (UNWTO) は、2020 年の海外旅行市場の損失額は、2009 年の世界経済危機に記録した損失額の 11 倍にあたる約 136 兆円にのぼり、過去最悪になったと発表しました。美山町の観光産業においても厳しい状況が続いていますが、コロナ禍において人々の暮らし方や価値観が変容し、地方へ移住する人が増えている状況やアウトドアへの関心の高まりを追い風と捉え、地域の皆様とともに新しい観光スタイルの提案を行ってまいりたいと思います。

## 美山ナビ



美山町の観光スポットやイベント情報を発信している観光情報サイト【美山ナビ】。2020 年も多くの方にご覧いただきました。右記は 2020 年 1 月 1 日から 12 月 31 日までの 1 年間に【美山ナビ】を閲覧したユーザーの概要です。

【美山ナビ】では美山町の最新情報をお届けしています。現在、今春から催行を開始する「ピクニックランチ&レンタサイクルプラン」や「かやぶきおやつさんぽ」といったツアー情報も掲載中です。ぜひ美山町へお越しになるご親族やご友人の方がいらっしゃいましたら、【美山ナビ】をおすすめしてみてください。

### ≪サイト閲覧回数≫

1,238,66

### ≪サイトを閲覧したユーザー数

256,727 ユーザー

### ≪国別ユーザー数≫

- 1 位：日本 245,501 ユーザー（全体の 95.7%）
- 2 位：台湾 2,870 ユーザー（全体の 1.1%）
- 3 位：アメリカ 1,615 ユーザー（全体の 0.6%）

### ≪都道府県別ユーザー数≫

- 1 位：大阪府 85,438 ユーザー（全体の 32.8%）
- 2 位：京都府 56,568 ユーザー（全体の 21.7%）
- 3 位：東京都 31,713 ユーザー（全体の 12.1%）

### ≪市区町村別≫

- 1 位：大阪市 63,911 ユーザー（全体の 24.1%）
- 2 位：京都市 45,331 ユーザー（全体の 17.1%）
- 3 位：横浜市 16,659 ユーザー（全体の 6.3%）

## 美山エコツアーパンフレット完成

美山町で体験できるエコツアーを紹介したパンフレットが完成しました。旅行会社向けに制作した本パンフレットでは、ラフティングや芦生の森ネイチャーガイドトレッキング、マウンテンバイクオフロード体験といった自然のなかでのアウトドアをはじめ、そば打ち体験やかやぶきの里ガイドウォーク、かやぶき体験という美山の文化を体験できるプランなど、さまざまなツアーを紹介しています。

昨今の新型コロナウイルス感染症拡大により、観光客をお迎えすることが難しい状況ではございますが、こちらのパンフレットを通して美山町での体験を広く知っていただき、これからの観光客の誘客につなげていきたいと思っております。



# 美山町観光ビジョン 2021（素案）を策定しました

新型コロナウイルスの影響により大きく社会が変化する中、今後5年の美山町における観光の位置づけと観光によるまちづくりの方向性を検討するために、昨年6月から40代を中心とした観光ビジョン策定委員9人とともに、美山町の人々に脈々と受け継がれてきた「地域課題は地域で解決する」ことを意識しながら、「美山町観光ビジョン2021」を策定しています。

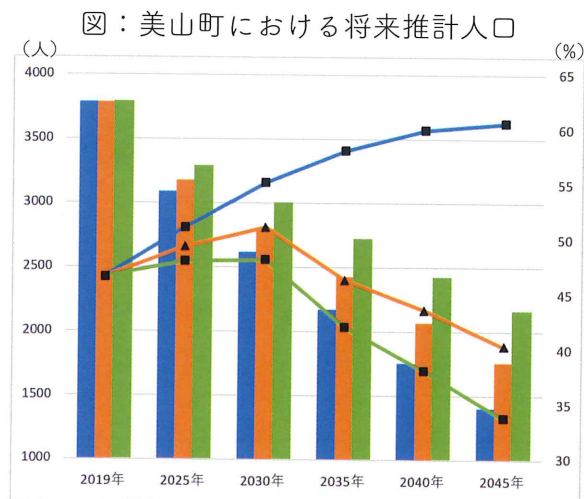
美山町の観光は、1970年代から急速に進む過疎化、それに伴う農地荒廃問題の対策からはじまり、1989年に村おこし課を設置以降、「都市農村交流」を柱に豊かな農村景観を活かしたツアーや農産物の販売や特産品開発など地域経済活性化に繋げる取り組みを行った結果、年間約90万人以上の観光客数が訪れる自他共認める観光地になりましたが、地域課題を解決するまでには至っていません。

## 観光ビジョンで目指すものは

15年後の人口は2019年の約6割（約2,200人）  
高齢化率は約60%と予想されています。（下図参照）

地域の持続性が危ぶまれる中、本ビジョンでは、  
「自然とともにある暮らしを次世代につなぐ」

「観光が住民、観光事業者、観光客それぞれの幸せを実現させ、結果として地域経済が循環する社会」  
を目指します。住民や多様な産業とともに観光による地域づくりを行い、I・U・Jターン者を増やし、地域の雇用に寄与します。



参考：平成26年国土交通白書および「国土のグランドデザイン2050」を元に独自に策定

表の見方

【グラフ】棒グラフ：人口推計／折れ線グラフ：高齢化率

【色】青色…現状での推計

橙色…人口の0.5%の移住者があった場合

黄緑…人口の1%の移住者があった場合

## 観光がこれから5年間で果たす役割

これからの観光は、観光客数の増加を望むのではなく、美山町の豊かな自然と伝統文化を尊重し、自然環境に配慮できる責任ある観光客（＝関係人口）を積極的に受け入れることで、住民にとっても、観光客にとっても誇れる地域を実現することです。

この5年間で観光が果たす役割は以下3つです。

- 1) 観光産業全体で、収益性を高め、観光による新たな雇用を生み出す。
- 2) 美山町特有の地域の宝の価値を高め、多くの人に知ってもらい、共感していただく機会を増やす。
- 3) 多様な事業者や住民が参画し、観光による地域課題の解決を持続的に行える体制をつくる。

## ご意見お待ちしております

観光ビジョン(素案)は「美山ナビ」で公開しています。当協会においても配布しています。皆様のご意見を受け、完成版の作成を行いますので、ぜひご一読いただき郵送・電子メール又はホームページの意見募集フォーム等によりご意見ください。

(コロナウイルス感染拡大防止の観点から上記の方法にて行わせていただきます。ご了承ください)

募集期間は、2021年3月25日まで。

皆様のご意見お待ちしております。



発行：一般社団法人南丹市美山観光まちづくり協会（美山DMO）

問い合わせ先：〒601-0722 京都府南丹市美山町安掛下23

TEL 0771-75-9030（水曜定休） E-mail info@kyoto-miyama.jp